



祝 夏の甲子園29年ぶり ベスト16進出

7月26日(日)、エイジェックスタジアムにて第108回全国高等学校野球選手権栃木大会決勝が行われ、本校硬式野球部が國學院栃木高校を5-4で下し、見事16年ぶり7回目の優勝を決めました。延長10回に小島颯人さん(2年・足利・山辺中)が逆転サヨナラ2ランを放ち試合を決めるという劇的な展開となりました。また春の選抜大会に続き、連続の甲子園大会出場となりました。



8月16日(日)、3回戦で健大高崎高校と対戦しました。2回表に、荒川結鈴さん(2年・王生・王生中)の右横飛で先制しました。が、逆転され1-4で惜敗しました。この日

1で勝利し、29年ぶりにベスト16進出を決めました。スタンドの生徒や教職員、関係者の皆様も力の限り声援を送り、勝利に沸きました。またこの日は本校でパブリックビューイングが行われ、生徒、関係者約150人が学校から声援を送りました。



8月12日(水)、2回戦で神村学園高校と対戦しました。3回表に櫻岡稜万さん(3年・さくら・氏家中)の2点適時三塁打で先制し、9回表には小和田和輝さん(3年・足利・第三中)が中前打で出塁し、小島颯人さんの適時打で1点を追加しました。3

▲(神村学園高校戦)9回表小島颯人さんのヒットで生還する井出結星さん(3年・大田・出雲中)

子園大会からの念願であった校歌を皆で歌うという一つの目標が達成された瞬間でもありました。

▶(聖隷クリストファー高校戦)相手打線を抑え完封した鈴木さん



大会は8月5日(水)、阪神甲子園球場で開幕し、8月6日(木)、1回戦で聖隷クリストファー高校と対戦しました。本校からは生徒、教職員約500人が球場に駆け付けました。白熱した投手戦の末、7回表に均衡を破り先制し、その後も鈴木有さん(3年・宇都宮・陽南中)の好投で1-0の完封勝利を飾りました。春の甲

も応援に駆け付けた生徒たちは勝利を諦めず、最後まで選手たちに声援を送っていました。試合後涙を流す選手を見て、こらえ切れず声を上げて泣く生徒もいました。

▶(健大高崎高校戦)2回表チーム初ヒットを放つ小和田さん



◀(桐校報告会)挨拶をする中村さん



8月19日(水)、帰校報告会で主将の中村盛汰さん(3年・郡山・安積第二中)は「ベスト16に進出できたのは皆様の温かい支援のおかげです。負けた悔しさを1、2年生が次の甲子園大会で晴らしてくれたいと思います。」と応援への感謝を述べるとともに下級生にエールを送りました。

夏の甲子園大会への16年ぶり出場、29年ぶりのベスト16進出という偉業を達成し、真夏のアールプススタンドに満開の桜を咲かせることができました。その選手たちと応援した生徒が共に勝利に歓喜し、校歌を高らかに歌い、最後に悔し涙を流したことは、それぞれの胸に刻まれるかけがえのない経験となりました。



ひか 輝る 佐日旋風



全国大会出場

ゴルフ部

“緑の甲子園” 優勝！



左から阿部監督、高浦維吹さん（1年・袖ヶ浦・昭和和）、高木暢仁さん、佐藤未来亜さん、岩井礼歩さん、林田遼汰さん

8月26日（水）～28日（金）、サンヒルズCC（栃木県）にて文部科学大臣旗争奪第47回全国高等学校ゴルフ選手権大会（緑の甲子園）が行われ、男子団体が初優勝を果たしました。予選ラウンド5位で決勝に進み、決勝ラウンドでは佐藤未来亜さん（3年・南魚沼・塩沢中）が63、岩井礼歩さん（3年・魚沼・小出中）が65と好スコアを記録、高木暢仁さん（3年・金沢・緑中）も71と安定したプレーで2位に7打差をつける完勝でした。また、8月19日（水）～21日（金）、霞ヶ関CC・久邇CC（埼玉県）にて行われた第70回日本ジュニアゴルフ選手権競技に男女合わせて10人が出場。林田遼汰さん（2年・熊谷・妻沼西中）が7位の好成績を収めました。

写真提供：下野新聞社

剣道部

男子団体ベスト16！



8月2日（日）～5日（水）、ロートアリーナ奈良にて行われた第73回全国高等学校剣道大会男子団体に栃木県代表として出場。ベスト16の成績を残しました。また、男子個人でも大河原靖太さん（3年・小山・小山第三中）、川崎泰知さん（3年・つくば・谷田部東中）が出場しました。

ダンス部

準入賞！



8月4日（火）～7日（金）、神戸文化ホールにて行われた第38回全日本高校・大学ダンスフェスティバル（神戸）に出場し、準入賞を受賞しました。本大会においての準入賞受賞は創部以来初の快挙です。

ラグビー部



7月21日（火）～24日（金）
第13回全国高等学校7人制
ラグビーフットボール大会

陸上競技部



浦沼夏希さん（2年・小山・小山第三中）
7月30日（木）～8月5日（水）
第79回全国高等学校陸上競技対校
選手権大会（三段跳）

弁論



井本紗季さん（3年・足利・毛野中）
7月29日（水）～31日（金）
第50回全国高等学校総合文化祭
（あきた総文2026）弁論部門

吹奏楽部



栃木県金賞!

2年連続東関東大会出場!



7月31日(金)、宇都宮市文化会館にて開催された第68回栃木県吹奏楽コンクール、高校生の部B部門において昨年に引き続き金賞を受賞し、東関東吹奏楽コンクールへ出場しました。

優秀賞受賞!

国際理解英語弁論大会



6月4日(木)、とちぎ青少年センターにて行われた第46回国際理解英語弁論大会に、古島弘康さん(3年・ぐんま国際アカデミー)が出場しました。[30 Percent Words, 70 Percent Heart] と題したスピーチでは、ニュージーランドへの留学経験等の体験をもとに、言葉だけでなく相手を理解しようとする気持ちが重要であることを伝え、見事優秀賞を受賞しました。



ドへの留学経験等の体験をもとに、言葉だけでなく相手を理解しようとする気持ちが重要であることを伝え、見事優秀賞を受賞しました。

英語弁論

6月4日(木)、とちぎ青少年センターにて行われた第46回国際理解英語弁論大会に、古島弘康さん(3年・ぐんま国際アカデミー)が出場しました。[30 Percent Words, 70 Percent Heart] と題したスピーチでは、ニュージーランドへの留学経験等の体験をもとに、言葉だけでなく相手を理解しようとする気持ちが重要であることを伝え、見事優秀賞を受賞しました。

インターアクト・クラブ

8月7日(金)、「AIとわたしたちの未来〜技術で世界が平和になるために〜」というテーマで、第30回インターアクト年次大会が開催され、本校がホスト校を務めました。日本大学の大貫学長を基調講演の講師としてお迎えし、県内から130人ほどの生徒が参加、ディスカッションを通して自らの考えを深めました。



理科研究部

8月19日(水)～21日(金)、日本大学理工学部八海山セミナーハウスにて行われたサイエンスサマーキャンプに参加しました。生徒たちは、大型の反射望遠鏡を用いて天体観測を行うなど、学びのある時間を過ごしました。

日本大学 高大連携

法学部・経済学部・商学部科目等履修生

法学部、経済学部、商学部では4月から科目等履修生を対象とした講義が開講され、多くの生徒が参加しています。この講義の単位は各学部への入学後に申請することで大学での正式な単位として認められます。

体験授業

6月9日(火)、本校にて国際関係学部の体験授業が行われ、国際法的重要性について理解を深めました。



学部訪問

進路研究のため、文理学部、工学部をはじめ4学部へ訪問し、各学部の特徴などを知ることができました。



▲ 理工学部



▲ 生物資源科学部

参加者インタビュー

工学部までは思いのほか近く、アクセスしやすいと感じました。広い敷地の中には大小さまざまな建物がああり、特に実験棟などの施設が充実していることが印象に残りました。



小野寺沙姫さん
(1年・久喜・久喜中)

校外・校内セミナー & 特訓ゼミ

夏休み中に各種セミナーが行われました。生徒たちはみな真剣に学習し、その成果を今後に活かそうと意欲的に取り組んでいました。基礎の確認や苦手分野の克服に着手し、理解を深めることができました。



校外セミナー授業の様子



市川 隼人さん
(3年・熊谷・熊谷東中)

参加者インタビュー

校外セミナーでは、学習習慣を確立させるとともに、自らの学力を理解し、今後の課題を見出すことができました。また、9月の基礎学力到達度テストに向けて、仲間と切磋琢磨しながら学習に勤しむことができました。

校外セミナー

3年生(国・数・英) 7月27日(月)～7月30日(木)*

校内セミナー

3年生(地歴・理) 8月24日(月)～8月27日(木)*

2年生(国・数・英) 7月27日(月)～7月31日(金)

1年生(国・数・英) 8月24日(月)～8月26日(水)

特訓ゼミ

3年生(国・数・英) 7月31日(金)、8月3日(月)～8月4日(火)

3年生(地歴・理) 7月27日(月)～7月30日(木)

*は希望制

顕桜祭

6月27日(土)、顕桜祭(文化祭)が行われました。
テーマ「限界突破 -自分史上、いちばん輝け-」
生徒一人ひとりが、それぞれの個性を発揮し、笑顔あふれる一日となりました。



国際交流



カンザス大学 インターナショナルショートプログラム



7月12日(日)～23日(木)、姉妹校である米国カンザス大学のインターナショナルショートプログラムに山下夏海さん(2年・大泉・北中)、平井律光さん(2年・小山・小山第三中)が参加しました。フィールドワークを中心とした英語によるコミュニケーションを通じて国際的な視野を広げる良い機会となりました。

ウォーリック大学 ソイエル教授講演会



7月14日(火)、英国ウォーリック大学のオルワン・ソイエル教授による講演会が実施されました。世界の第一線で活躍している研究者から直接お話を聞くことは、生徒にとって大変貴重な学びの機会となりました。



ほい、と、一息エピソード

～ゲームで繋がるコミュニケーション～

カンザス大学での研修初日。教室に集まったのは、4か国からやってきた10人の仲間たち。けれど、最初はどこか緊張感が漂い、お互いにどう声をかけていいかわからない気まずさがありました。山下夏海さんも、そんな不安を抱えていた一人です。空気がガラリと変えたのは、ウズベキスタンから来たクラスメイトの「ロシア語のゲームをやろう!」という一言でした。

みんなで輪になって固く手を繋ぎ、順番に数を数えていく——とてもシンプルでゲームです。でも言葉を超えて、手を握りあい、同じ時間を笑いながら共有したことで、みんなの心がずっとほぐれていきました。言葉や国籍の壁を越えて自然と会話が弾むようになり、教室は一気に温かい笑顔で満たされたのです。

「語学力を伸ばすことと同じくらい、広い視野を持つ人間になるための大切なことを学べました。」そう語る山下さんは、この経験を糧に言語を通してだけでなく、さまざまな手段を用いたコミュニケーションが取れるようにしていきたいと今後の目標を掲げてくれました。

イギリス短期海外研修



8月1日(土)～12日(水)、イギリス短期海外研修が実施され、14名が参加しました。姉妹校であるストラットフォード・ガールズ・グラマースクールにて、ブリティッシュ・カウンシル公認の教師による授業や、ホストファミリーとの交流によりイギリスの人々の考え方や生活習慣、文化などを学びました。

ニュージーランドターム留学



7月20日(月)～9月28日(月)、ニュージーランドターム留学が実施され、高校からは片柳優衣さん(2年・栃木・栃木西中)、三田市桜楽さん(2年・白鷗大学足利中)が参加しました。



編集 後記

夏の甲子園では16年ぶり7度目の出場を果たし、皆で校歌を歌うことができました。また、ゴルフ部の「緑の甲子園」優勝、ダンス部の準入賞、吹奏楽部の2年連続となる東関東大会出場等、様々な場面で活躍が見られました。一方、3年生は進路決定の正念場です。当たり前のことを大切に、自分を信じて最後まで頑張ってください。(広報佐野日大 編集委員一同)

広報佐野日大 VOL.245

佐野日本大学高等学校 栃木県佐野市石塚町2555
☎0283-25-0111代 <https://high.sano-nichidai.jp/>